

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成25年10月3日(2013.10.3)

【公開番号】特開2013-85370(P2013-85370A)

【公開日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【年通号数】公開・登録公報2013-022

【出願番号】特願2011-223287(P2011-223287)

【国際特許分類】

H 02 J 7/00 (2006.01)

H 01 M 10/44 (2006.01)

【F I】

H 02 J 7/00 301B

H 01 M 10/44 Q

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

商用電力を直流電力に変換する電力変換機器を実装した充電装置であつて、

水平断面がコ字状に形成され、コ字状断面で囲まれた一面に前記電力変換機器の一部が実装され、前記コ字状断面で囲まれた一面の背面に前記電力変換機器の他の一部が実装されるコアフレームと、

前記コアフレームを前記コ字状断面で囲まれた一面及び前記背面の両面から挟み込むように当該コアフレームに装着されるアウタハウジングと、を備える充電装置。

【請求項2】

前記コアフレームに、前記電力変換機器を接続する配線を挿通させるための通孔が形成されている請求項1に記載の充電装置。

【請求項3】

前記電力変換機器は、電源ブレーカ、フィルタ回路、電力変換回路、電圧変換回路、整流回路、平滑回路および電力変換回路制御回路を含み、

前記電力変換回路、前記電圧変換回路および前記整流回路は、前記コアフレームの一方の面上に実装され、

前記電源ブレーカ、前記フィルタ回路、前記平滑回路および前記電力変換回路制御回路は、前記コアフレームの他方の面上に実装される請求項2に記載の充電装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、充電装置の筐体を、水平断面がコ字状に形成され、コ字状断面で囲まれた一面に前記電力変換機器の一部が実装され、前記コ字状断面で囲まれた一面の背面に前記電力変換機器の他の一部が実装されるコアフレームと、当該コアフレームを前記コ字状断面で囲まれた一面及び前記背面の両面から挟み込むように装着されるアウタハウジングとか

ら構成することによって上記課題を解決する。